

日本大学三島中学校 2027

NIHON UNIVERSITY
MISHIMA JUNIOR HIGH SCHOOL

NEXT STAGE
NEXT STAGE
NEXT STAGE

—— はじまりは、ここから。



NEXT STAGE NEXT STAGE NEXT STAGE

はじまりは、ここから。



日本大学三島中学校の3年間。

それは、社会へ羽ばたくためのFIRST STAGE。

情報があふれ、答えのない問いに向き合うこれからの時代に、

自分の頭で考え、仲間と協働し、行動できる人を育てたい。

日大三島は、そんな想いのもとに、

中高一貫教育を進めています。

「21世紀型の学び」で思考力と表現力を。

「教科の学び」で確かな基礎を。

「グローバルな学び」で世界へ踏み出す力を。

この3つの学びを通じて、生徒一人ひとりの中に、

「リーダーシップの芽」を育てます。

NEXT STAGEへ_____。

その歩みに寄り添いながら、学力の向上と、

人としての豊かな成長の両方を導いていきます。

ここからはじまる物語が、将来の可能性を広げ、

未来を動かす力になることを信じて。

■ 中学校教育の目標

国際社会において、指導的立場で活躍できる
人材を育てる

1. 基礎学力の定着および学力の向上を目指すとともに、表現力・行動力を身につける。
2. 自主的な学びの習慣を身につけ、知的好奇心を養う。
3. 特別活動・部活動などを通じ、コミュニケーション能力を高め、学校生活を楽しく有意義に過ごす。
4. 各種体験学習を通じて情操を高め、集団の中でのルール・マナー・エチケットとともに感謝の気持ちを身につける。

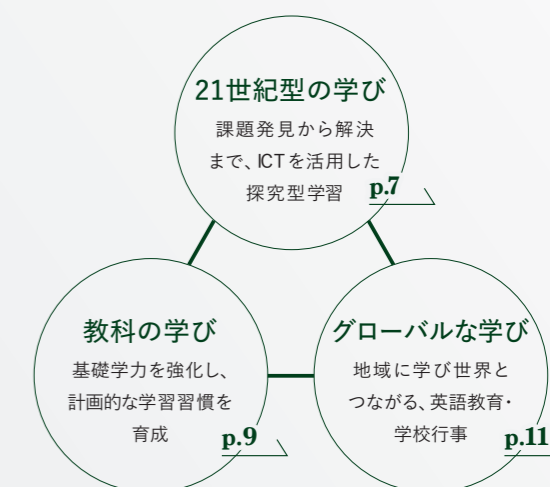
■ スクールミッション（中高共通）

社会のさまざまな分野でリーダーシップを発揮
することができる人材を育成する

1. 向上心を育み、自ら学ぶ習慣を身につけ、次代を担う人材として必要となる学力をつけます。
2. 広く世界や文化を学び、豊かな心身を育み、豊富な知識や多様な価値観を身につけ、自ら考え行動する力をつけます。
3. 自分の将来の生き方や社会への関心を深め、人生を描き、自ら道をひらく力をつけます。

■ 3つの学び

リーダーシップを育む独自の学習プログラムを展開



6年間で描く、NEXT STAGEへの道



6年間のSTAGE

一歩ずつステージを重ね、
将来の可能性を
上げていく

中学1年/ 中学2年

STAGE 1 基礎期

学習内容	中学校の学習内容
テーマ	習慣化
ねらい	学びの土台をつくり、 学習習慣を身につける
学びの機会	<ul style="list-style-type: none"> 英語・数学・国語を中心に基礎力を定着 総合的な学習の時間(伝える力を育む) 臨海学校・林間学校・フィールドワーク・文化祭・体育祭

中学3年/ 高校1年

STAGE 2 発展期

学習内容	高等学校の学習内容
テーマ	探究的な学びの実践
ねらい	発展的な学習と基礎学習の徹底で、 社会に必要な力を身につける
学びの機会	<ul style="list-style-type: none"> 一部教科で先取り教育を実施 総合的な探究の時間(キャリアと自己探究) 修学旅行・体育祭・文化祭・語学研修

高校2年/ 高校3年

STAGE 3 実現期

学習内容	受験勉強
テーマ	キャリアデザイン
ねらい	自己の生き方を考え、進路実現に向けた 学力を身につける
学びの機会	<ul style="list-style-type: none"> 高校2年生の2学期から一部教科で 大学受験対策 総合的な探究の時間(キャリアと自己探究) 修学旅行・体育祭・文化祭・語学研修

日大三島 中高一貫教育の特長



高校受験のない 6年間で 質の高い学び

受験のための知識ではなく、本質的な学力をじっくりと育成します。



学習効率を 高める カリキュラム

6年間を見通した教育設計で、基礎から応用へ無理なくステップアップ。



ハイレベルな環境で 大きく伸びる

大学受験に有利な先取り教育で、難関大学を目指す生徒に最適な学習環境。



探究・教科横断型の プログラム

教科を越えたプロジェクト型学習で、考える力・伝える力を磨きます。



安定した人間関係と 深い信頼

6年間で共に学ぶ仲間と教員との関係が、安心と自信を育みます。



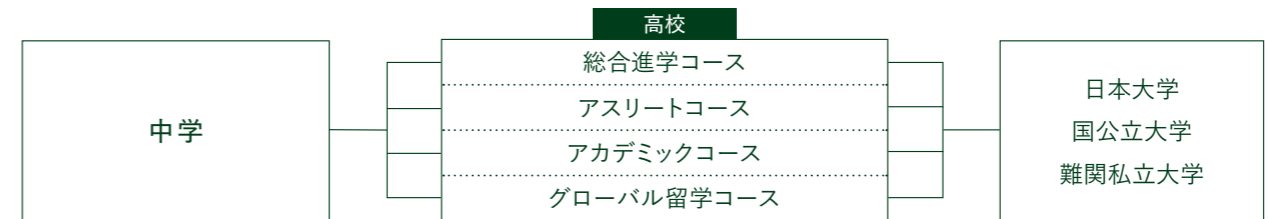
将来を見据えた 中高大連携教育

日本大学との連携で、早期からキャリアプログラムを実施しています。

高校から NEXT STAGEへ

中高一貫生は原則として、国立や難関私立大を目指す「アカデミックコース」を目指します。

将来の目的に応じて、「総合進学」「グローバル留学」「アスリート」各コースも選択可能(アスリートは要相談)。



社会でリーダーシップを
発揮できる人材へ



日大三島を選ぶ、4つの特長について

「自主創造」の精神を教育の軸に、自由と規律のバランスを大切にしています。
日々の学校生活を通して、人との関わり方や社会性を自然と身につけていきます。



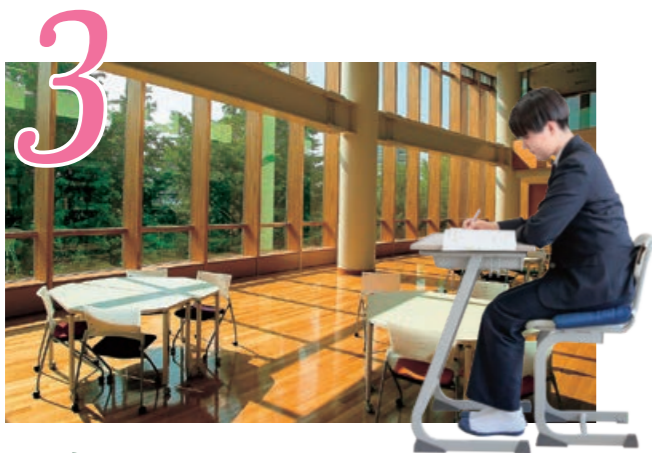
1 学習・制度

- 少人数制と先取り教育 **p.10**
英語・数学を中心に、少人数制できめ細かな指導。高校の学習内容を学ぶ「先取り教育」も実施しています。
- 放課後学習支援システム
日大三島 Study Design Center の名称で21時まで教室で自習ができる環境とオンラインでの質問が学校でも、自宅でも可能になります。自学自習ができる学習習慣を身につけ、学力向上を目指します。
- 2学期制
授業時間数の確保や学校行事によりよく取り組むために、本校では2学期制を採用しています。



2 学校生活

- 豊富な学校行事 **p.15**
生徒主体で企画・運営する、多彩な学校行事。クラスや学年を越えた交流も生まれ、仲間と協力しながら一つの目標に向かう経験ができます。楽しい日常が、学びへの意欲にもつながっています。
- 部活動が活発 **p.17**
中高合同での活動が多く、先輩・後輩のつながりの中で互いに刺激を受けながら成長できる環境が整っています。全国大会を目指す生徒も多く、それぞれの目標に向かって日々努力を重ねています。文武両道で、学校生活が充実します。



3 環境

- 充実の施設 **p.21**
自然豊かで広大なキャンパス。高校や大学の施設を共同利用できる、恵まれた環境です。
- 通学しやすい立地 **裏表紙**
JR三島駅から徒歩、新幹線を利用した通学も可能。幅広い地域から生徒が集まっています。



4 大学との連携

- 先端研究講座 **p.12**
日本大学や併設の国際関係学部と連携し、大学の知の世界にふれることができます。毎年行っている先端研究講座は大学の先生をお招きして、最先端の研究成果を高校1・2年生のアカデミックコースの生徒たちと一緒に学びます。

中高一貫教育の 進路指導と合格実績

本校の3つの学びを通じて培われた自ら道をひらく力に基づき、
将来を見据えた進学を目指します。



進路指導



令和7年3月卒業生の合格実績 **一貫生45名** 数字は合格者数

国公立大学 合格実績 合計6名		私立大学 合格実績 合計86名	
神戸大学……………	1	上智大学……………	2
東京農工大学……………	1	明治大学……………	4
愛媛大学……………	1	立教大学……………	3
静岡県立大学……………	2	中央大学……………	6
都留文科大学……………	1	法政大学……………	2
		東京理科大学……………	2
		学習院大学……………	1
		同志社大学……………	1
		立命館大学……………	1
		明治学院大学……………	1
		日本獣医生命科学大学(獣医) ……	3
		日本大学……………	47
		その他の大学……………	13

卒業生(中高一貫生)の現在までの大学合格実績 (過去6年間・現役生)

国公立大学現役合格実績一覧			
東京科学大学……………	2	筑波大学……………	1
(うち、医学部医学科1名)		東京農工大学……………	1
東北大学……………	1	東京都立大学……………	2
北海道大学……………	1	東京学芸大学……………	3
浜松医科大学(医)……………	1	横浜市立大学……………	1
神戸大学……………	1	静岡大学……………	7
お茶の水女子大学……………	1	静岡県立大学……………	8
		茨城大学……………	2
		岩手大学……………	1
		群馬大学……………	1
		愛媛大学……………	2
		琉球大学……………	1
		北見工業大学……………	2
		福井県立大学……………	1
		都留文科大学……………	4
		公立諏訪東京理科大学……………	1
		神奈川保健福祉大学……………	1
		合計	46名

主な私立大学現役合格実績一覧			
日本大学……………	267	昭和大学(医)……………	1
早稲田大学……………	4	東京女子医科大学(医)……………	1
慶應義塾大学……………	1	国際基督教大学……………	3
上智大学……………	8	学習院大学……………	4
東京理科大学……………	17	明治大学……………	21
東京慈恵会医科大学(医)……………	1	青山学院大学……………	2
国際医療福祉大学(医)……………	1	立教大学……………	18
		中央大学……………	32
		法政大学……………	10
		関西大学……………	1
		同志社大学……………	2
		立命館大学……………	5
		明治学院大学……………	6
		日本獣医生命科学大学(獣医) ……	3
		日本女子大学……………	7
		東京女子大学……………	10
		東京薬科大学……………	5
		東京電機大学……………	1
		東京農業大学……………	4
		東京歯科大学……………	1
		その他多数	

日本大学 学部別合格者数			
法学部……………	27	国際関係学部……………	28
文学部……………	41	危機管理学部……………	3
経済学部……………	18	理工学部……………	45
商学部……………	11	生産工学部……………	24
芸術学部……………	3	工学部……………	18
		医学部……………	3
		歯学部……………	4
		松戸歯学部……………	3
		生物資源科学部……………	28
		(うち、獣医学科3名)	
		薬学部……………	7
		短期大学部……………	4
		合計	267名

日大三島中学の特長・進路指導

21世紀型の学び

学びの目的

正解のない問いに向き合うこれからの時代。日大三島では、タブレットを活用しながら、「自分で考え」「仲間と協力し」「自分の言葉で発信する」力をバランスよく育てます。ICTを通じて、社会で必要とされる実践的な力を磨いていきます。

多様な視点と対話で深まる 自分で考え、伝える力

本校には、静岡市から神奈川西部まで、さまざまな地域から生徒が集まっています。友達との交流を通して、考え方や感じ方の違いに気づき、そこから生まれるコミュニケーションを楽しめます。例えば、国語の授業では、先生の問いかけに答えることを繰り返す中で、自分の考えを深める力をつけます。英会話ではアンケートや資料作成を通して、伝える力や協働する力を身につけます。ペアワークでは意見を交わし合い、間違いを恐れずに学ぶ姿勢も育めます。1人1台のタブレットも活用しながら、授業の理解もより深まっています。

学びの方法論

ICT・探究・協働の3アプローチで、「考える力」「伝える力」「コミュニケーション力」を育てます。

考える まとめる 伝える

1 ICT活用

1人1台タブレットで、調べる・まとめる・発表する

授業では、資料の配付・共有・発表をすべてタブレットで行い、全員が同じ画面をリアルタイムで見ながら意見を交わします。理解を深め、学びの幅を広げるツールとしてICTを活用しています。

CASE 理科

気象をテーマにした授業では、タブレットで配信された天気図をもとにクラスメイトと議論。自分たちが「天気予報」を作成し、タブレットを使って発表しました。

→ 授業が**受け身**ではなく**参加型**に!



2 探究学習

「なぜ？」を出発点に、答えを見つける

身の回りの疑問を出発点に調査・分析を行い、その結果をまとめて発表することで論理的思考を育てます。「なぜ？」を追及する過程が、課題発見力と探究心を磨きます。

CASE 道徳×総合学習

道徳と総合的な学習の時間の中で、「地域を活性化させ、そこに来る人々をもてなすために自分たちができることは何か」グループで考え、発表しました。

→ **問題解決力**や**発想力**を育てる!



3 協働と表現

仲間と共に成果をつくり上げる

討論やグループワークで、仲間の視点を取り入れながら意見をまとめ、成果発表で表現力を育てます。学習だけでなく、行事や部活動でも「協働する力」を磨きます。

CASE 行事・部活動

行事の企画では、タブレットで生徒の意見を集めて、効率的に意見交換。部活動では、動画を活用しながら仲間と技術を磨き、協働の力を育みます。

→ 仲間と共に**伝える力**を磨く!



学びの成果

ICTを使うことが目的ではなく、学びを深めるための道具です。
必要なのは、**情報を活かし、自ら問いを立て、仲間と共に答えを導く力**。
日大三島の「21世紀型の学び」は、そうした力を**日常の中で育てる仕組み**です。



教科の学び

学びの目的

学びの基礎は、日々の教科学習にあります。日大三島の「教科の学び」は、知識を増やすだけでなく、自ら考え、解決へと導く力を伸ばしていきます。中高一貫6年間のカリキュラムで、基礎から応用までを段階的に積み上げ、進路につながる確かな学力を育てます。

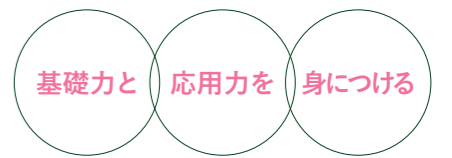
基礎学習の積み重ねと先取り学習で理解を深める

授業はペースが速く内容も高度ですが、英語・数学は習熟度別に分かれた少人数制で行われるため、生徒に合ったペースで学べます。生徒は定期テストに向けて、授業で配付されたプリントや問題集を繰り返し復習し、内容の定着を図っています。英語や数学では中高一貫校用の教材を使用しており、中学2年生の段階で中学3年や高校の学習内容に取り組むことができます。先取り学習で復習や学びを深める機会が増え、着実に力がつきます。



学びのポイント

基礎学力をしっかりと身につけ、応用力と進路の土台をつくります。



1 豊富な学習時間

主要5教科は、学習指導要領より多く授業時間を確保します。

→ 理解を深めながら、先取り学習に取り組める!

	第1学年	第2学年	第3学年
国語	5(4)	5(4)	6(3)
社会	3(3)	5(3)	4(4)
数学	6(4)	5(3)	6(4)
理科	4(3)	4(4)	5(4)
音楽	1(1.3)	2(1)	1(1)
美術	2(1.3)	1(1)	1(1)
保健体育	3(3)	3(3)	3(3)
技術・家庭	2(2)	2(2)	1(1)
外国語	7(4)	6(4)	6(4)
道徳	1(1)	1(1)	1(1)
特別活動	1(1)	1(1)	1(1)
総合的な学習の時間	2(1.4)	2(2)	2(2)
総授業時数	37(29)	37(29)	37(29)

過当たりの授業時数。()内の数字は、国が定めた標準授業時数。

2 基礎の徹底

英語・数学・国語を「学びの基礎」として重視しています。

→ 学習習慣が身につく知識がしっかり定着!



3 少人数・習熟度別授業

理解度に応じた少人数授業で、一人ひとり丁寧にサポートします。

→ 基礎固めと発展学習の両立ができる!

4 先取り教育

中学生のうちから、高等学校教育課程の内容を学びます。

→ 高校では大学受験を見据えたカリキュラムに!

CASE

●英語

英語ネイティブスピーカーと日本人教員によるチームティーチングで、「聴く・読む・話す・書く」の4技能をバランスよく伸ばします。文法学習では、中高一貫校用テキストを使います。

●数学

習熟度別の少人数授業で、個々のペースに合わせた指導を行います。効率的な学習により、中学3年生から高校の内容に進んでいきます。中高一貫校用テキストで、高いレベルに挑戦します。

●国語

日本語の基礎的な言語力を育成。相手の意見を理解しながら、論理的に自分の考えを伝える力を身につけます。2年生からは古典(古文・漢文)にも取り組み、高校内容を先取りします。

●理科

講義だけでなく、実験や自然観察など体験を重視した授業を展開。実物にふれることで、自然に対する興味・関心を高めます。レポートや発表で、考えを整理する力も養います。

●社会

グローバルな視野で活躍できる人になるために、調べ学習で自ら課題を見つける力を育てていきます。資料収集、考察、レポート作成、プレゼンテーションにも取り組みます。

学びの成果

基礎を固め、応用へ挑む。

その積み重ねが、大学進学にも社会にも通じる力になります。



グローバルな学び

学びの目的

広い視野で物事をとらえ、社会への興味・関心を育むこと。そして、生徒が主体的に行動し、自ら道をひらく力を身につけること。それが、「グローバルな学び」の目的です。地域や世界とのつながりを実感する活動や、日本大学との連携教育を通じて、探究心とキャリア意識を高めます。

ネイティブスピーカーとの対話を楽しむ環境

生徒が本校を選ぶ理由の一つは、塾に通わなくても、学校内で英語力を高めることができる点です。学校に常駐しているネイティブの先生がとてもフレンドリーで、気軽に話しかけてくれるため、生徒も積極的に英会話を楽しんでいます。英検の勉強では、授業外でも丁寧にサポートしてくれます。学校生活の中で英語にふれる機会が多いのが特長です。

学びのフィールド

グローバルとは、世界とのつながりを楽しむこと。日大三島の多様なフィールドが、それを実現します。

地域

世界

未来

1 地域に学び、世界とつながる

身近な地域から海外へ。体験を通して視野を広げます。



1年生	松崎町 臨海学校
2年生	飛騨高山 林間学校
3年生	イングリッシュキャンプ/イギリス・フランス海外 修学旅行/ステップアップ研修

―― 行事を通して社会とのつながりを考える！

2 中高大連携でキャリア教育

日本大学先端研究講座で大学の学びにふれます。



● 昨年度は『小説』とは何か？『世界文学』とは何か？“世界文学的”作家・村上春樹をテーマに日本大学国際関係学部教授の芳賀理彦先生に授業をしていただきました。

―― 講座を通して将来を考えるきっかけに！

3 英語力を高める取り組み

学校生活そのものが、英語を使える時間です。

英語検定

- 放課後に対策講座を実施
- 卒業までに約6割の生徒が準2級以上を取得

実用英語技能検定取得者一覧 令和7年度実績

	1年生	2年生	3年生
2級	0	3	4
準2級	3	5	25
3級	9	22	13

英会話の授業

- 週3時間(1年生は4時間)
- 少人数制・チームティーチング

ネイティブスピーカー常駐

- 職員室に常駐
- 日常生活でも英語を使える環境

―― 学校生活の中で

「生きた英語」にふれる！



学びの成果

日々の学校生活でのさまざまな経験が、自ら考え、動き、世界とつながる力を育みます。日大三島の「グローバルな学び」は、生徒一人ひとりの未来を広げます。



在校生 / 一貫生 / 卒業生 INTERVIEW with 先生

日常の中で交わされる何気ない会話や、悩んだときにすぐに相談できる関係。日大三島の何よりの魅力は、生徒と先生の距離の近さにあります。その関わりの中で生まれる成長をインタビューからのぞいてみよう！



他のインタビューを見る



在校生

よしおか すみれ
吉岡 邑玲 さん 三島市立東小学校 卒業

Q. 中高一貫教育で良かったことはなんですか？

A. 先取りの授業で、大学受験を見据えた学習を早い段階から進められるところです。内容に余裕をもって取り組めるので、理解を深めながら自分のペースで力を伸ばせていると感じています。また、高校受験がない分、時間にもゆとりがあり、生徒会活動などにも挑戦することができました。学習と経験の両方を大切にできる環境だと思います。

Q. 日大三島の魅力を教えてください。

A. 先生が一人ひとりの頑張りをしっかり見てくれるところです。うまくいかないときでも親身に話を聞いてくれるので、不安を抱えたままになることはありません。「もっと挑戦してみよう」と思えるのは、そうした支えがあるからだと感じています。安心して前向きに過ごせる環境が、この学校の魅力だと思います。



小日向 桃子 先生

先生より

中高一貫の環境では、高校受験に左右されることなく、学習はもちろん、行事や部活動にも落ち着いて向き合うことができます。そうした日々の積み重ねが、やがて生徒一人ひとりの確かな成長へとつながっていきます。吉岡さんは、学業と部活動を両立しながら、生徒会活動や校外での取り組みにも積極的に挑戦してきました。どの場面でも周囲と関わりながら前

向きに取り組む姿が印象的で、まわりには自然と笑顔が広がっています。本校では、生徒の頑張りを日常の中で丁寧に見守り、必要なときにはすぐに声をかけられる距離感を大切にしています。そうした関係性の中で、生徒が安心して挑戦できる環境をこれからも支えていきたいと考えています。



一貫生

やまもと あおい
山本 葵衣 さん 長泉町立南小学校 卒業
日本大学三島中学校 卒業

Q. 入学してからこれまでで、印象に残っている経験は？

A. 中学3年生の夏に地域で募集していた海外留学のプログラムを経験したことです。自分の関心のある事柄を実際に体験することで視野を広げることができました。高校受験にとらわれずに自分の興味のあることに時間を使えることが、メリットに感じています。

Q. 将来について、どのように考えるようになりましたか？

A. 進路について迷ったときに、先生が時間をかけて話を聞いてくださり、一緒に考えてくださったことが大きかったです。その中で、自分は何に興味があり、どのような道に進みたいのかを少しずつ整理できるようになりました。周囲の支えの中で、自分の将来と向き合えるようになったと感じています。



田村 径 先生

先生より

生徒の成長を6年間一緒に過ごしなが見守れる点は、中高一貫教育ならではの長です。学習面にとどまらず、進路に悩みながら自らの考えを深めていく過程に寄り添えることに、この環境の魅力を感じています。山本さんは、勉強や部活動に真剣に取り組むだけでなく、自分の将来についても主体的に考え、行動できる生徒です。そうした姿勢にふれる中で、

こちら一人ひとりに丁寧に向き合うことの大切さを改めて感じています。本校では、生徒一人ひとりの思いや状況に寄り添いながら、日々の対話を大切にしています。悩んだときに相談しやすい関係の中で、生徒が安心して自分の進路と向き合える環境を整えていきたいと考えています。



卒業生

なかがわ あまね
中川 天音 さん
進学先：東京科学大学医学部医学科

Q. 6年を振り返って、印象に残っていることは？

A. 同じ仲間と6年間を過ごし、さまざまな行事を通して深い関係を築けたことです。臨海学校や林間学校、文化祭や体育祭、生徒会活動など、多くの経験を共にする中で、お互いの良さを知り、支え合える関係になれたと感じています。卒業した今でも続くつながりができたことは、大きな財産だと思います。

Q. 6年間で、自分自身のどのような成長を感じていますか？

A. 自分の得意なことを見つけ、それを将来につなげて考えられるようになったことです。もともとは目の前の目標に取り組むことが中心でしたが、次第に「自分の得意分野を活かして何をしたいのか」と考えるようになりました。日々の学びや経験を通して、自分の進む道を主体的に選べるようになったと感じています。



松本 惇 先生

先生より

6年間という時間の中で、生徒は自分なりの目標を見つけ、その実現に向けて歩みを進めていきます。そうした変化の一つひとつに継続して関わり、支えていけることに、中高一貫教育の大きな意義があると考えています。中川さんは、学習面において高い目標を持ち、日々努力を積み重ねてきた生徒です。与えられたことに取り組むだけでなく、自ら課題を見つけ、周囲と関わりながら前に進んでいく

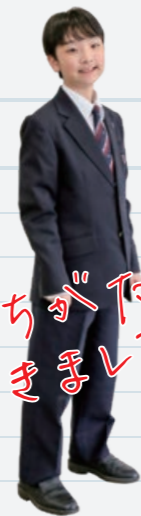
姿が印象に残っています。また、自分の持っている知識や情報を周囲と共有し、互いに高め合おうとする姿勢も大きな成長の一つだと感じています。本校では、生徒との日々の関わりの中で信頼関係を築きながら、それぞれの歩みに寄り添った指導を大切にしています。6年間の積み重ねが、生徒一人ひとりの将来につながっていくことを願っています。

生徒インタビュー

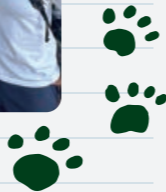


4月 宿泊研修

友だちがたくさん
できました!

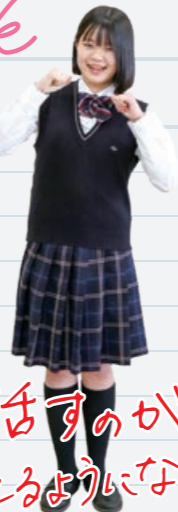


4月 遠足



9月 イングリッシュキャンプ

英語を話すのが
楽しいと思えるようになった



10月 修学旅行



Fun



Check!

学校行事

学校内外で数々のイベントを開催。
さまざまな経験を重ねることで
生徒の視野を広げ、豊かな人間の
育成につなげます。



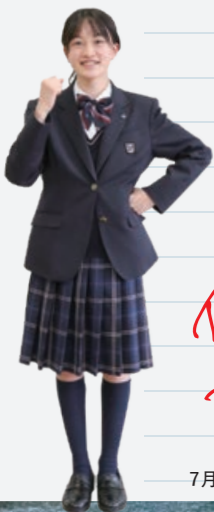
イベント
アルバム



6月 文化祭(桜陵祭)



9月 林間学校



仲間と力を合わせて
がんばりました。

7月 臨海学校



9月 フィールドワーク



11月 体育祭(秋桜祭)

全力を出し切った
最高の思い出!

Enjoy!



3月 ステップアップ研修



2月 職場体験

4月 5月 6月 7月 8月 9月

- 入学式
- 始業式
- 対面式
- 部勧誘
- 課題確認テスト(1年)
- スクールライフツアー
- 外部実力テスト
- 宿泊研修(1年)
- 遠足(2・3年)
- 単元別テスト
- 第1回保護者授業参観
- 先端研究講座
- インターネット利用マナー講座(1年)
- 第1回英検一次試験
- 薬学講座(1年)
- 中体連壮行会
- 文化祭(桜陵祭)
- 新体力テスト
- 前期中間試験
- 第1回英検二次試験
- 臨海学校(1年)
- 三者面談
- 交通安全教室
- 夏期講習
- 漢字コンテスト
- 外部実力テスト
- イングリッシュキャンプ(3年)
- 林間学校(2年)
- フィールドワーク(1年)
- 前期期末試験

10月 11月 12月 1月 2月 3月

- 日本大学創立記念日
- 第2回英検一次試験
- 二者面談
- 修学旅行(3年)
- 芸術鑑賞教室
- ハロウィンイベント
- 単元別テスト
- 第2回保護者授業参観
- 第2回英検二次試験
- 体育祭(秋桜祭)
- 後期中間試験
- インターネット利用マナー講座(2・3年)
- GTEC®(3年)
- 三者面談
- 冬期講習
- 外部実力テスト
- 第3回英検一次試験
- 学術・文化部門発表会
- 職場体験(1・2年)
- 実力テスト(3年)
- 生徒会選挙
- 持久走記録会
- 第3回英検二次試験
- 学年末試験
- ステップアップ研修(3年)
- 卒業証書授与式
- 修了式



Check!

部活動

多くの生徒がさまざまな部で活動し、
文武両道を目指して生き生きとした
学校生活を送っています。

全国大会をはじめとする各種大会において
優秀な成績を収めている部もあります。



部活動の
詳細



コミュニティ
サイト

Sports

●運動部

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 陸上競技部 | 2. 硬式テニス部 |
| 3. ゴルフ部 | 4. バスケットボール部 |
| 5. 柔道部 | 6. 水泳部 |
| 7. 女子ラクロス同好会 | |

●文化部

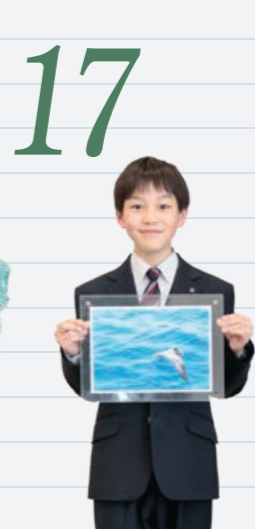
- | | | |
|----------|----------------|---------|
| 8. ダンス部 | 9. 応援部 | 10. 文芸部 |
| 11. 茶道部 | 12. 放送部 | 13. 華道部 |
| 14. 吹奏楽部 | 15. 囲碁将棋部 | 16. 合唱部 |
| 17. 写真部 | 18. インターアクト同好会 | |

その他/英語部、物理・数学部、地理・歴史部、演劇部、箏曲部、
書道部、バレーボール部

Culture

昨年度の大会で功績を 収めた部活動

- 陸上競技部
第47回東海中学校総合体育大会陸上競技大会 女子
共通走幅跳…………… 東海6位
- 硬式テニス部
静岡県中学校テニス連盟新人テニス大会 男子
シングルス…………… 県1位
静岡県中学校テニス連盟新人テニス大会 男子
団体戦…………… 県4位
- ゴルフ部
2025年度静岡・山梨県高等学校・中学校ゴルフ選手権
春季大会…………… 2県中1位
- 水泳部
第48回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季
水泳競技大会 男子100m バタフライ …… 全国5位
第47回東海中学校総合体育大会 男子400m 個人
メドレー…………… 東海3位
- 放送部
第42回NHK杯全国中学校放送コンテストアナウンス
部門…………… 県1位
第42回NHK杯全国中学校放送コンテストラジオ
番組部門…………… 全国5位
- 囲碁将棋部
第46回全国中学生選抜将棋選手権大会男子個人戦
…………… 全国ベスト8
文部科学大臣杯第21回小中学校将棋団体戦 東日本
…………… 第3位



Q. 今、日大三島生が夢中になっていることは?



A. カバンにお気に入りのチャームをつけること!

小説の神様/相沢沙呼 / 講談社タイガ

A. 気になる本を図書室で借りて休み時間に読んでいます



A. 部活動に全力を注いでいます



Check! 日大三島学校紹介

日大三島の生徒はどんなことが好きなの? どんな制服を着ているの?
 どんな1日を過ごしているの? どんな場所で過ごしているの?
 日大三島中学の“今”を徹底リサーチ!

Style / 冬服

Point -----
 紺色のブレザーに金のボタンが特徴。女子生徒用スラックスもあり、活動や気候に合わせて自由に選べます。



A. お気に入りの文具を使って勉強することです!

Style / 夏服

Point -----
 Yシャツの他、ポロシャツも選択できます。夏にぴったりのさわやかな装いです。

A. 種類豊富な学食のごはん!!



生徒の1日

Schedule



~8:15 登校

1日のスタート
 余裕をもって登校しようね。



8:40~11:30
 午前授業

50分授業が3時限あります。授業は積極的に発言できる雰囲気です!



11:30~12:15
 ランチタイム

お昼ご飯は持ってきたお弁当の人もいれば、学食で食べる人もいます。友達と会話し、午後の授業に向けてエネルギーチャージ!



12:15~16:05
 午後授業

午後の授業は4~7限まで。木金の7限はスタディアワーです!



16:30~21:00
 放課後学習/部活動

放課後は部活動や勉強に打ち込めます。部活動が終わった後、家ではなくて、日大三島 Study Design Centerで21時まで勉強ができてしまいます!



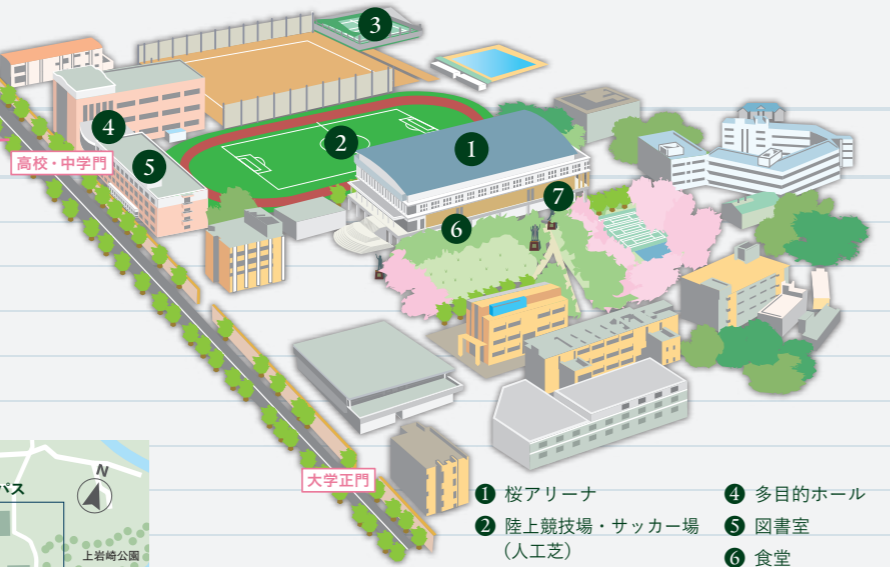
施設紹介

キャンパスには中学校から大学院まであり施設も充実！
学校生活に必要な物が整っているから快適な毎日を送れます。



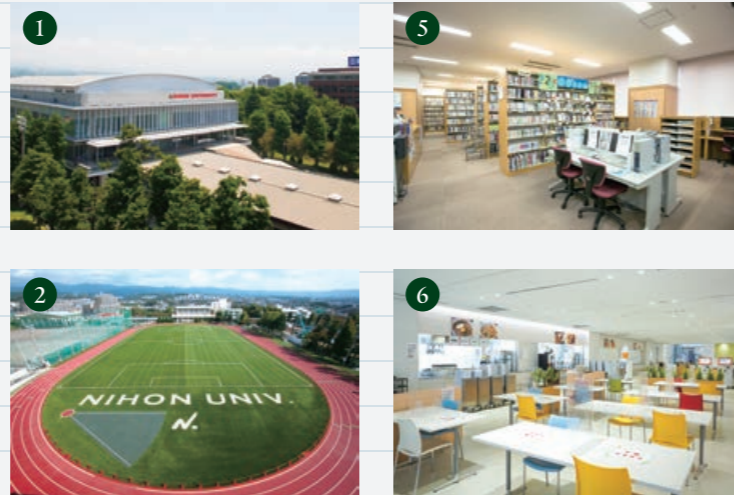
詳しく見る

Facility



- 1 桜アリーナ
- 2 陸上競技場・サッカー場(人工芝)
- 3 屋根付テニスコート
- 4 多目的ホール
- 5 図書室
- 6 食堂
- 7 コンビニエンスストア

周辺MAP



教育方針と目標

本校は「日本大学の目的および使命」に基づき、豊かな自然環境と恵まれた教育環境の中で、教育理念である「自主創造」の精神を育み、世界の進歩に適応し、「自由と規律」を重んじ、世界の平和と人類の福祉に貢献する人間を育成することを教育の基本方針とする。

1. 自主協同の精神を養い、心身ともに健康な人間を育成する。
2. 広く世界の文化を学び、文化的創造力溢れる人間を育成する。
3. 豊かな教養を身につけ、真理と平和を愛する人間を育成する。

日本大学教育理念

「自主創造」

日本大学教育憲章

日本大学は、本学の「目的及び使命」を理解し、本学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力を身につけ、「日本大学マインド」を有する者を育成する。

日本大学マインド

日本の特質を理解し伝える力

日本文化に基づく日本人の気質、感性及び価値観を身につけ、その特質を自ら発信することができる。

多様な価値を受容し、自己の立場・役割を認識する力

異文化及び異分野の多様な価値を受容し、地域社会、日本及び世界の中での自己の立ち位置や役割を認識し、説明することができる。

社会に貢献する姿勢

社会に貢献する姿勢を持ち続けることができる。

日本大学について



日本大学

日本大学は、16の学部と大学院、短期大学部、通信教育部などで構成する総合大学です。

- 法学部
- 危機管理学部
- 歯学部
- 文理学部
- スポーツ科学部
- 松戸歯学部
- 経済学部
- 理工学部
- 生物資源科学部
- 商学部
- 生産工学部
- 薬学部
- 芸術学部
- 工学部
- 短期大学部
- 国際関係学部
- 医学部

目的および使命

日本大学は
日本精神にもとづき
道統をたつとび
憲章にしたがい
自主創造の気風をやしない
文化の進展をはかり
世界の平和と人類の福祉に
寄与することを目的とする

日本大学は
広く知識を世界にもとめて
深遠な学術を研究し
心身ともに健全な文化人を
育成することを使命とする

「自主創造」の3つの構成要素及びその能力

1. 自ら学ぶ
 - ・豊かな知識・教養に基づく高い倫理観
豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。
 - ・世界の現状を理解し、説明する力
世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。
2. 自ら考える
 - ・論理的・批判的思考力
得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。
 - ・問題発見・解決力
事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。
3. 自ら道をひらく
 - ・挑戦力
あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。
 - ・コミュニケーション力
他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。
 - ・リーダーシップ・協働力
集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。
 - ・省察力
謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。

校長あいさつ



はじまりは、ここから。

～NEXT STAGE 魅力ある学校とは～

日本大学三島中学校は、併設型中高一貫校として2003年(平成15年)4月に開校した日本大学国際関係学部併設の高等学校・中学校になります。

本校は、生徒の成長過程に合わせ、中高一貫教育のカリキュラムとして3つの学び(21世紀型・教科・グローバル)をキーワードに、3つのステージに分けて取り組んでいます。さらに2026(令和8)年から「すべての学びは学校で完結する日大三島流学びシステム」の構築を掲げ、特色ある教育活動を付加価値として目に見える形で実践することとし、課外活動の充実をめざします。放課後学習支援システム「日大三島 Study Design Center」の開設は、その取り組みの一つとなります。

皆さんの未来が光輝き、また私たち大人が子どもたちに未来を託すことができるよう、日本大学のスケールメリットを活用した教育を行う中で、現代のグローバル社会に通用する力を身につけ、自らの力で道をひらき、夢や希望をかなえる生徒を育ててまいります。

日本大学三島高等学校・中学校 校長

たけなか ともたか
竹中 朝崇

Message

イベント日程

【本校主催各種説明会についてのお願い】

- ①本校会場は駐車スペースがありません。来校の際は、公共交通機関をご利用ください。
- ②下記の日程は変更する可能性があります。
- ③下記説明会は予約が必要です（*は不要）。本校HP(Webサイト)で詳細をご確認の上、お申込みください。お申込みは1か月前に開始します。



本校主催

日付	イベント/時間	内容	会場
5/16(土)	第1回学校説明会 13:30~15:00	入試報告・個別相談・学校見学	本校
6/20(土)・21(日)	個別相談会* 10:30~14:30	個別相談(当日は本校の文化祭「桜陵祭」を実施しています)	本校
6/27(土)	第2回学校説明会 9:30~13:00	授業公開・学校概要説明・生徒インタビュー 保護者対象説明会・受験生対象校舎見学・個別相談 ※学校概要説明は第3回学校説明会と同じ内容です。	本校
7/25(土)	第3回学校説明会 (学校体験イベント) 9:00~13:00	体験イベント・学校概要説明・生徒インタビュー 保護者対象説明会・受験生対象校舎見学・個別相談 ※学校概要説明は第2回学校説明会と同じ内容です。	本校
	富士地区個別相談会 18:00~20:00	個別相談	富士商工会議所
9/19(土)	第1回入試説明会 9:30~13:00	授業公開・入試概要説明・入試問題説明・個別相談 ※入試問題説明は「国語・算数」を全体で行い、その後「作文・面接」と「理科・社会」を選択していただきます。 ※入試概要説明・入試問題説明は、第2回入試説明会と同じ内容です。	本校
10/10(土)	第2回入試説明会 12:30~15:00	生徒インタビュー・入試概要説明・入試問題説明・個別相談 ※入試問題説明は「国語・算数」を全体で行い、その後「作文・面接」と「理科・社会」を選択していただきます。 ※入試概要説明・入試問題説明は、第1回入試説明会と同じ内容です。	本校
10/31(土)	入試相談会 13:00~15:00	個別相談・学校見学	本校
11/7(土)	学力選抜型入試説明会(藤沢) 18:00~19:00	学校概要説明・入試概要説明	日本大学 生物資源科学部
11/14(土)	学力選抜型入試説明会(東京) 18:00~19:00	学校概要説明・入試概要説明	日本大学 法学部
11/28(土)	小学5年生以下対象学校説明会 9:30~13:00	授業公開・学校概要説明・生徒インタビュー 学校見学・個別相談	本校

各種説明会は途中退出可能です。

外部・私学主催

日付	イベント
6/14(日)	学校を知ろう。(沼津)
10/25(日)	静岡県東部地区私立学校相談会(沼津)
11/1(日)	静岡県東部地区私立学校相談会(富士)

詳細は各HP(Webサイト)をご確認の上、ご来場ください。

2027年度 入試日程

日付	入試方式	会場
1/9(土)	総合選抜型入試(第1期)	本校
1/11(月・祝)	学力選抜型入試	三島・藤沢・東京 会場
1/23(土)	総合選抜型入試(第2期)	本校

詳細は各HP(Webサイト)をご確認ください。

日本大学三島高等学校・中学校

〒411-0033 静岡県三島市文教町2丁目31番145号
TEL:055-988-3500 FAX:055-988-3517

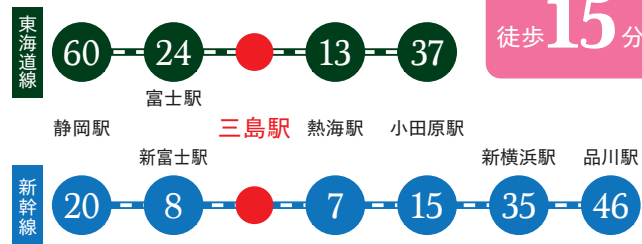


Webサイトで
さらに詳細な
情報を公開中!



SNSで
学校の様子を
日々更新中!

アクセス



三島駅から
徒歩 **15**分

※数字の単位は分です。 ※新幹線は「こだま」を利用した場合です。